

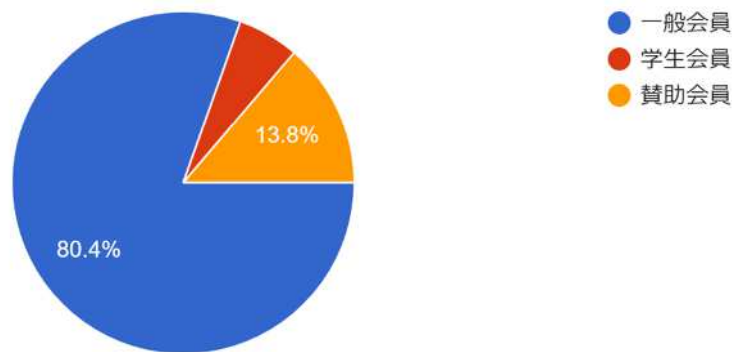
第2回日本抗体学会学術大会 事後アンケート報告

第2回の学術大会に多くのご参加ありがとうございました。オンラインも参加者も含め629名の参加がありました。多くの御参加に感謝申し上げます。

事後アンケート（15問、回答者138名）の結果を公表させていただきます。アンケート結果からは、多くの皆様にとって学術大会が有意義であったことが窺われ、主催者として大変うれしく思っております。一方、会場に関しては、会場の狭さ等の課題などご指摘いただきました。頂いたご意見をもとに、次回以降の学術大会の在り方についてできる限り改善して行く予定でございます。引き続き 本会へのご理解とご協力のほどお願いいたします。

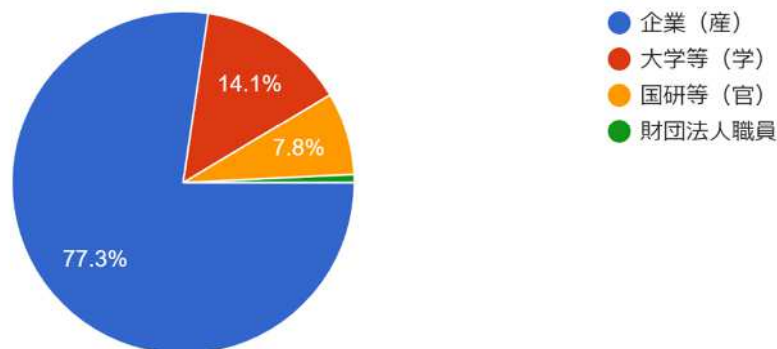
1) 参加登録時の会員の種別をお答えください。

138件の回答



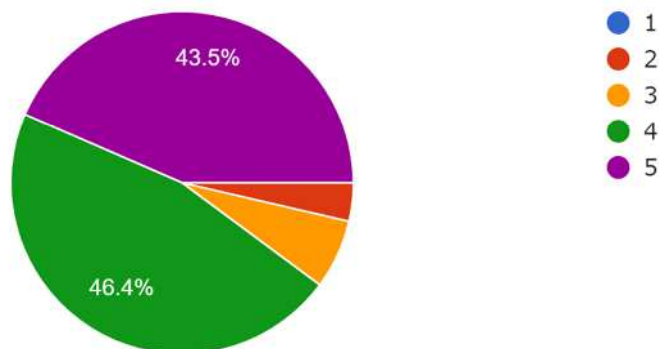
2) 学生会員以外の方は、職種をお答えください。

128件の回答



3) 本学術大会の全体の印象を、1 (悪かった) か... 5 (大変よかった) の5段階でお答えください。

138 件の回答



3) 自由記述欄

46 件の回答

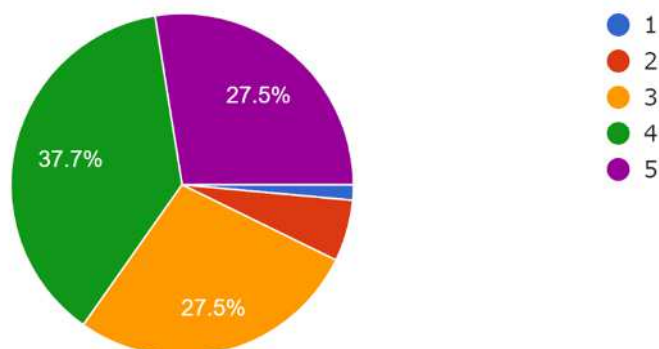
- 参加者数、会場規模がマッチしてなかった印象でした。
- 初めて参加しましたので、新たな知識を得ることができ大変有意義でした。講演内容もアカデミアと企業のバランスがよく考えられているな感じられるものでした。一方で、少し応用研究よりかなとも感じましたので、このコミュニティの輪を広げる上では、基礎科学の研究があるとなお良いのではないかと感じました。
- 昨年以上に抗体に関連している先生方が結集している感じがしました。益々影響力の大きい学会へ成長するであろうことが見て取れて、今後が非常に楽しみです。
- 大変熱気がありました。また、企業からのプレゼンが多かったのもよかったと思います。内容も最先端のものが多く、勉強になりました。
- 発表の機会をいただき、誠にありがとうございました！創薬の上流から下流まで、異分野・異業種の発表が、とても配慮された構成になっていて、知識の整理に非常に役立ちました。一つ難があったのはポスター発表の会場。熱気あふれる意見交換が行われ素晴らしかったですが、いかんせん狭かったです。
- 1日目のポスター発表の際にオンラインから閲覧できないものが多く、困惑したため事前に確認しておいていただき良かったです。2日目には修正されていたのかほとんど閲覧できましたが、それでも2つほど見れないものがありました。
- ポスター議論の時間が多く取られていたため、十分に発表を聞くことができた。一方で、ポスター会場が参加人数の多さに対して狭く、議論がしにくかった。
- 企業からの参加が多く、大学の参加がもう少し増えればより良いと感じた。例えば、TLO を介して協業したい研究シーズを紹介する場があれば本学会の目標とする産学官連携がより進むと考える。
- 会場が少々狭く、ロビーおよびポスター会場が過度に混雑した。
- タンパク工学的な講演が多かった印象があり、抗体を臨床応用へもっていくには、免疫学的視点からの発表がもう少しあっても良いかもしれない。
- 全体的には良かったと思いますが、ポスター発表の会場が狭いことと、1日目と2日目で張り変わってしまうのが残念でした。
- またもう少し広い会場でポスターを見たいです。
- 参加者の数に比べて会場が狭すぎたようです。残念でした。
- とても興味深い学会でした。参加人数に合わせて、もう少し広い会場であればなおよいと思いました。
- 議論が活発に行われて参考になった

- 初めて参加させて頂きましたが、大変勉強になる有意義な会でした。これから参加し、勉強させていただきたいと思っております。
- 日本での抗体研究の最新の知見を得ることが出来た。ポスター賞の投票方法について明確な開示方法で素晴らしかった。
- 土日を含んだ開催は業務への影響が小さく助かりました。
- 参加者が多いせいか、ポスター会場がせまく感じました。それ以外はとてもよかったですと思います。
- 想像以上に盛況でポスター会場も熱気があった。
- 発表内容の質も高く、大会関係者皆様のご尽力によりスムーズに運営されていたと感じる。次回もまた参加したいと前向きな印象を受ける会であったと思う。
- 学会の内容、顧客のリード内容はともに良かったが、会場が狭く窮屈に感じてしまった。次回はその点を改善していただけますとありがたいです。
- 初めて抗体学会に参加しましたが、一般的な学術集会とは違って、企業からの参加発表が多かったのが新鮮でした。参加者の多さが抗体科学の将来性、発展性を示しているだろうと思いました。ただ参加者の多さから会場が狭く感じました。
- 非常に良い学術大会であった。
- アカデミア、企業の両方からの参加が多く、それぞれの視点でのディスカッションが興味深かった。
- 次の日から使えるような、抗体・ADC 研究の有用情報にあふれており、きわめて実用的で、興味深い学会でした。参加者の意気も高く、大変刺激を受けました。
- 産学の演題のバランスが適当で、発表内容も素晴らしく全体的に大変充実していたと思います。
- 本学会の構成員の多くが臨床医ではなく、そのため抗体製剤をとりまく諸問題を扱う演題が少ない。ユーザーである臨床医の参加が望ましい。
- 今回初参加および企業出展させて頂きましたが、とても活発な印象をもちました。
- 企業展示させて頂きました。展示会場がもう少し広ければよかったです。
- 他の一般的な学会と異なり、企業が多く入っていることもあり、科学面・実用面で非常にレベルの高い議論がなされていたと思う。
- 抗体をキーワードとし、基礎から商用・生産までの幅広い研究を一度に聞く事ができ、学びになりました。
- 会場の立地と運営スタッフの動きが素晴らしかったです
- 抗体に関する幅広く高度な内容であり、非常に勉強になった。
- 国内のトップレベルの講演ばかりで非常に良かったと思います。発表者の内訳に関しては、アカデミアが多かったように感じましたので、次回は企業側の講演も聞いてみたいと思います。演者の一人が仰っておられましたが、今回はアップストリームのさらに上段の発表が多く、ダウンストリームや製造・CMO に関しての議題が少なかったため、是非その分野にも目を向けて欲しいと思いました。
- 抗体創薬に新しい革新的アプローチをもたらす可能性のある、構造ベースの計算化学を用いたアプローチについてより脚光を当てたセッションを期待したい。
- 日本の抗体創薬ではまだ、古典的実験に基づく創薬プロセスで行われており、より、効率よく最適化した抗体作成を構造ベースで作成する事の現実感があまり感じ取られなかった。世界の流れをよりくみ取って、将来押し寄せることの現実味を感じる学会でのアレンジを期待したい。
- 海外の抗体学会に学生時代に参加したことがありましたが、国内の学会としての開催は参加のしやすさという点で魅力に感じました。
- たいへん勉強になる会でした
- 参加人数に対して会場が手狭なように感じました。
- 活気があって良かったです。

- 大変盛り上がってよかったです。
- 純粋に面白い発表が多かったと思います。
- 内容に感銘を受けた。一方、より広い範囲での抗体研究に関わる発表が望まれる。
- オンラインで参加させて頂きましたが、発表者の声も質問者の声も良く聞こえていました。
- 私は製剤研究を担当しているので、CMCに関する話題も多いとさらに参考になりそうだと思います。
- 参加人数が多かったのもあり、全体的に会場が手狭になってしまった印象。
- 企業からの参加でしたが、実用化に向けて具体的且つ様々な内容の情報を聞くことができ、大変満足で、楽しい大会でした。会場の立地も良く、アクセスも便利でした。
- 昨年に引き続き非常に活気のある良い会だったと思います。
- 世界の次世代バイオ医薬ビジネスをけん引するのは抗体医薬だと考えております。日本政府は mRNA ワクチン等への投資を進めていますが、効果より副反応の割合が強い上に政治色が強くリスクが大きいと判断しております。そのような環境の中で、政治色から離れたところで、このような抗体医薬について、アカデミアと製薬企業の理想と現実の両方の立場からの情報共有ができる場がここにあるというのは素晴らしいことだと考えます。最も興味深いのは、アカデミアが陥りやすい実用性に乏しいところを製薬企業が指摘をする、又はある製薬メーカーが開発している抗体に将来性があるのか実用性があるか、というのを日本のトップの知識人が指摘しあう、等とても有意義な学会であったし、今後もこのような真に意味のある学会が発展することを願います。
- 抗体の最新研究を知れただけでなく、懇親会を含めて抗体にて著名な先生方や研究者の方々と知り合うことができた。

4) 今回から導入したマイページでの会員登録、並... 5 (大変よかった) の5段階でお答えください。

138 件の回答



4) 自由記述欄

138 件の回答

- 問題ないです。
- 懇親会の参加申し込みが工夫が必要
- メールで抄録等を提出するよりも、便利で良かった
- 簡単でした
- 事前に登録できたのでスムーズであった。継続的に参加するには今後も使用できると便利だと思う。
- ウェブ入力のできるのは良いです。ページはちょっと使いにくいですね。
- パスワードの使い所が間違ったりして、ちょっとログインに手こずりましたので、もう少しわかりやすく案内されるとより良いのではと思いました。
- 特に不満はありません。
- 今回、自分でしていないため分かりませんでした。
- 特に意見はありません。
- メールでの送付より気を遣うことが減って嬉しかった
- 特に困ったことはありませんでした。
- 特に不便は感じなかった。
- 要旨登録等、論文投稿から行うことに不安があった。要旨登録後、オンライン用のポスターの投稿が要旨登録を更新する形であったことにも不安を感じた。
- HP で全体の登録の流れが示してあるとよりわかりやすくなったかもしれません。
- 特にありません、
- 賛助会員登録、学会参加登録、出展登録が分かれて表記されていると、わかりやすくいいと思います。
- 参加費の振り込みが Web 上で出来ると便利だなと思いました。またその際に領収書の宛先は登録した人だけではなく会社名で領収書の発行が選択できるようにお願いします。
- わかりやすくよかったと思います。
- 特にありません。
- 以前よりもやりやすかったです。
- 会員登録は分かり易いです。
- 要旨の登録やオンラインポスターの登録など 1 箇所からアクセスできたのはよかった
- パスワード入力がやや煩雑だった気がする。

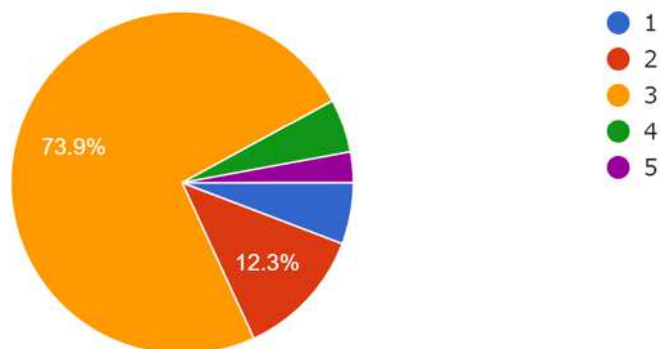
- 特になし
- やりやすかったと思います。
- 特に問題なかったと思います。
- 初日の学会受付時に会員番号が必要でしたが、手元に用意していなかったため、探すのに手間取りました。今後はスムーズに受付を進めるため、事前に会員番号が必要であるとの案内があればよいと思います。
- マイページに情報が集約されていてわかりやすかったです。
- 特に問題なし
- 登録は簡単で学会登録費もなく、参加しやすいのはよかった
- 本会が初めての参加となりましたが、非常に簡単に参加登録等ができたと感じています。
- 分かりやすくて良かったと思います。
- 今回が初めての参加でしたが、マイページから行えたことは、大変便利でした。
- 参加登録時に参加登録が完了しているのかが分かりにくかった。登録メールアドレスへ登録完了が一目でわかるようなメールを送って頂けると幸いです。
- 非常に簡単でわかりやすかったです。
- わかりやすくてよかった
- 現状で問題ないです。
- アクセスしやすかった。
- 少し登録の仕方が分かりにくかったです。
- 学会サイトのセキュリティが緩いため、会社の PC からではアクセス制限があった。
- 使いやすい。
- 参加登録は、とてもやりやすかったです。
- 特に問題はなかった
- とてもスムーズでした。
- 今回が初参加でしたが、特に問題はありませんでした。
- 手間であったが、一度入力してからはスムーズに入室できた。
- スムーズに会員登録できました。
- 特になし
- スムーズに会員登録と参加登録ができました。
- マイページの場所が分かりにくかった
- 操作も簡便でした。
- 当日受付があると受付が混み合うこともあるため良い運用だと感じた
- 携帯からのログインで PW でのログインに手間取った。
- スムーズに会員登録、参加登録できてよかったと思います。
- 特に問題はございませんでした
- スムーズに登録できたので良かったと思います。
- 無し
- マイページに入るのに 2 段階のログインが必要であるが、その必要性に疑問感がある。
- 今回が初めての参加でしたが、問題は無かったと思います。
- 参加しやすく感じた。
- 参加登録時にクレジットカードなどで支払いをする選択肢があるとより便利でした。
- 記入の方法が分かりにくかった
- 分かりやすかったです。

- 操作・入力がやや込み入っていたように思いますが、学会での事務作業軽減を考えれば適切かと思います。
- 特に不自由ありません。
- どこに情報があるか少し見にくい部分があった
- 登録情報と会員情報と紐づけられていることは合理的
- 領収書がマイページに保存されており、紛失しなくてよかった
- 参加登録方法は良かったのですが、振込費用に応じた領収書をオンラインで発行できるようにすると良いともいえました。(今回は懇親会に参加できなかったため、オンラインの領収書と振込額が一致しませんでした。)
- メールではなくマイページに要旨やポスターの提出方法が書かれている方が分かりやすいと感じた。
- 学会 HP からマイページに行けないのが不便
- 特に問題なく登録が行えた。
- 会社の回線からだ抗体学会の HP にはいけますが、入会ホームや会員マイページに行こうとすると「この接続ではプライバシーが保護されません」と表示され行けませんでした。
- "E-Mail や FAX 等の参加登録と比較して、簡便だと感じました。
- また、領収書が DL できることも、経費処理上とても助かりました。"
- ログイン時の二段階認証が不便。Edge では認証画面が開けず難儀した。
- 学会の HP のトップページからマイページに飛べるリンクを出しておいてほしい
- 2段階でパスワードを入力するのは少し煩雑でした。
- 特になし
- 特になし
- 特に問題を感じておりません。
- 便利です。
- システム化されており手続きしやすかったです。
- 手順が明確でした
- 特に不便は感じなかった。
- 昨年登録した内容が生きていないことが残念だった
- 今回が初めての参加であるので以前との比較はできないが、マイページでの一括管理はやりやすかったと思った。
- これで良いと思います。
- 不便はなかったです。
- 賛助会員としての参加でしたが、昨年と違ったこと、社内での連絡が悪かったこと、ID や PW が複数あって分かりにくかったことなどで、簡単には登録できませんでした。
- この形式でお願いしたい。
- 適切だった
- マイページへのログインのユーザー名などを記憶できないため、都度入力するのが手間だった。
- とくにありません。
- 操作方法等分かりやすく記載されており、スムーズに手続きができた。
- 随時登録状況を確認できたので良かったと思う。
- 特にありません。
- わかりやすかった
- 特に問題ありませんでした。
- 3 (適切)
- スムーズに登録できたため、よかったと思います。
- "特に問題は有りませんでした。

- マイページへのログイン時にパスワードが思い出せず、少し手間取りました。"
- 不自由なく登録作業ができた。
- 登録時は気になりませんでしたが、後日ログインする際に2段階必要な点が面倒かつ分かりにくかったです。
- 空き時間にPCから実施できて、楽だった。
- 特に問題ありませんでした。
- やりやすかったと思います
- 同じアップロード箇所別のファイルを複数アップロードしていく点は分かりにくかった。
- 領収証の記載事項を変更出来たらもっとよかった（税込み、税抜きの記載等）
- 学会参加人数が急速に拡大している様子で、事務局側の対応が追いついていない様子だった。参加費を増やしても良いので、学会の事務手続きについては外注することを考慮し、幹事の先生方にはより、Scienceに即した学会運営にお時間を割くことが必要かと思います。
- 特に問題なし。
- マイページからできるのは良いと思いました。
- スムーズでした
- 登録方法について特に問題はなかったと思います。
- 抗体の専門家が集まることでレベルの高いディスカッションと情報収集が行える
- 特に不便は感じませんでした。
- 昨年参加しておらず比べられないですが妥当だと思います。
- 特に不便は感じませんでした。
- 特になし
- スムーズであった
- 普通でした
- 参加登録に不便は感じませんでした。領収書がインボイスに対応しているとさらに助かると思いました。
- 分かりやすい登録方法で非常に良かったと思う。
- 大変よかった
- 登録側としては便利で良いシステムでしたが、事務局の方(伊東先生自ら?)のメールでの返信が大変そう・・・と感じました。
- 問題なく実施できました。
- マイページにログインする時に、毎回ベーシック認証を求められるのが少し煩わしい
- 参加登録が簡単で分かりやすく良かったと思います。
- マイページへアクセスが分かりにくい。
- 使いやすかったです。
- スムーズに参加登録することができた。
- 特に迷うことなく登録を完了することが出来ました
- 内容が簡潔でわかりやすかった。
- 特に気になりませんでした
- 懇親会の参加について可能であれば人数を超えた場合は自動で選択できないようにしてほしい。
- 特に問題なかったと思います。
- スムーズに登録申請が出来ましたので良かったと思います

5) 参加登録費に関して、どう思いましたか。1 (...適切)、5 (高い) の5段階でお答えください。

138 件の回答



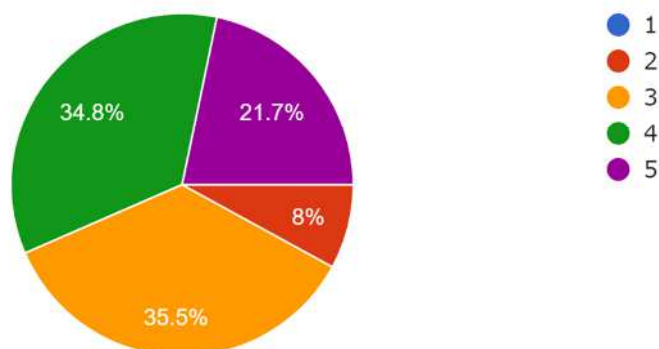
5) 自由記述欄

15 件の回答

- 良かったですと思います。
- コスパは良いと思いました。
- やはり会場の広さを参加者の数に合った設定が必要だと思います。
- 学生優先は良いと思う。
- 学会費を取らないとのことですので、安い～適切かと思いました。
- 領収書が見る日によって領収日が違ったので、領収した日に固定していただきたいです。
- 適切です。
- 企業展示の出展料が安く、大変ありがたかったです。
- 社内承認を得やすく大変ありがたい金額設定でした。
- 充実した内容の割には安価であったと思います。費用対効果からするととても安いのではないのでしょうか。
- 適切です
- 他学会よりも安いと思います。
- 適切であった
- 弊社は小さな会社なので、これくらいの参加費であると大変助かります。
- web 参加の場合、ポスター発表、展示などに参加しにくく、出来れば現地参加と web の場合は参加費に傾斜を付けて頂く方がいいように思いました

6) 口演会場に関して、どう思いましたか。1 (悪... 5 (大変よかった) の5段階でお答えください。

138 件の回答



6) 自由記述欄

38 件の回答

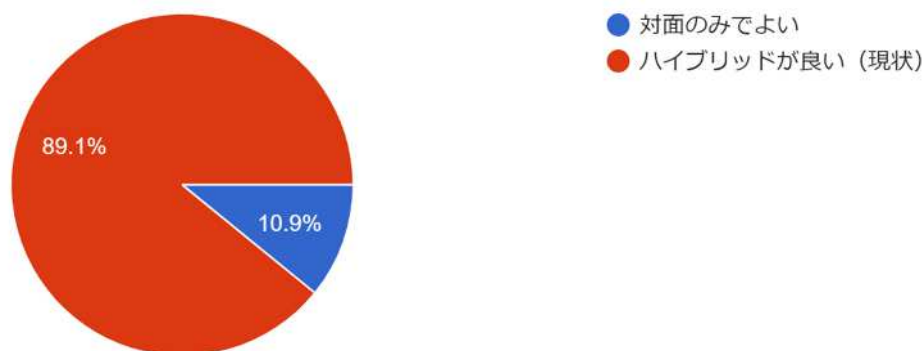
- 会場も良く効きやすかった。
- 入口が真ん中二か所しかなかった点、質問マイクが後ろに無かった点に多少の不便さを感じましたが、おおよそ満足しています。
- 駅から近く立地はよかったが座席が狭くデスクもないためメモを取るのが難しかった。
- 平らな会場よりも段になっている方がスライドが見やすく良かった。
- 狭いと感じました。
- web 参加なので、会場の状態は不明です。
- 上述の通り、きめ細かな配慮があり、発表者も素晴らしく、勉強になりました。
- 抗体に関する最新技術を聴講できてよかったです。
- オンライン参加でしたので判断しかねます。
- 少々狭く感じた。
- もう少し席が多い方が良かったです。机があるとありがたいです。
- 会場が2会場あり、人を分散できてよかった。
- 企業ブースも含めもう少し広い会場だとよかったです。
- 狭かった
- メイン会場とは別にサテライト会場があったのは利用しやすかった。メイン会場の座席は席数はあるものの、前後の間が狭く講演中は空いている席に入りにくかった。
- ウェブ参加で実会場は不明なため、3としました。
- メインホールでは後方の席に傾斜があり、発表画面が見やすいと感じた。
- サテライト会場があるのが良かった
- ちょっと密でした。会場自体は良かったです。
- パソコン用の電源があると大変助かります。
- 参加者が多かったので席の確保が必要であった。
- オンライン参加のため
- 想定より人数が増えたためか少々手狭ではあったが、その他問題はなかった。
- 参加人数に対し、狭かったという印象です。もう少しゆったり座りたいです。サテライト会場があったのは良かったです。PC を使うので、席に電源があると助かります。メモとるので、小さなテーブルがあると助

かります。

- サテライト会場があり、そちらでも聴講できたのがよかったです。
- サテライトがあったのは大変良かったです。講演中の演者などを大写しにする専用の画面もあれば、さらに良かったと思います。
- 広さ・座り心地も十分であり、サテライト会場も確保されていて問題なかった。
- 会場の広さ自体は問題ないと思いましたが、トピックスが色々あるので、出入りしづらい会場だったと思います。あそこまで広くなくても良いので、複数の会場でトピックス別で実施した方が、より色々な方に聞かれやすいのではと思いました
- オンラインから参加でしたが、通信エラーはほとんどなく、聴講しやすかったです。一方で、休みなく講義があるので、お昼休憩のタイミングを取るのが難しかったです。
- 快適でした
- 便利な場所にあったと思います。
- サテライト会場を作らず、メイン会場を広くすべきだと感じた。
- よりスケールを拡大し、複数会場での進行をご検討いただきたい
- 口演間の時間なども限られていることから、途中入場等は非常にし辛い雰囲気になってたかと思う。
- 良かったが、通路が狭かったので、一方通行などの導線があったら良かったと思いました。(ランチョンセミナー時の退室、入室時などで)
- オンライン参加だったので判断できない。
- 椅子の質が悪いのかわかりませんが、足が疲れやすかったです。
- 立ち見となる方もいましたので会場がもう少し広かったらより良かったと感じました。

7) 口頭発表に関して、どのように思いますか？以下の2つの選択肢からお答えください。

138 件の回答



7) 自由記述欄

19 件の回答

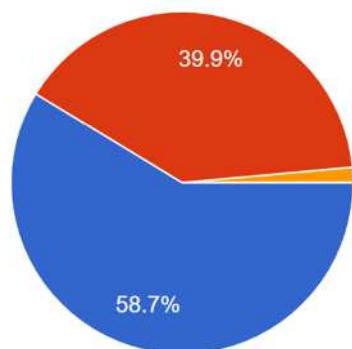
- ハイブリッドは無くしても良いのではないかと感じています。
- web からの質問はほとんど出ていなかったため、対面のみでも良いが、運営がよほど手間でなければハイブリッドでも問題ないと思います。
- 会場・座席が狭いため聴講だけを考えればオンラインの方がむしろ聞きやすくメモも取れるため都合がよいと感じた。
- ハイブリッドで実施することに関してどの程度の費用がかかるか知らないのですが、Web 視聴ができたり、後でオンデマンドで口演が視聴できるのは良いと思います。
- 移動時間中での閲覧（最終日など）や混雑回避の観点でハイブリッドは継続希望です。
- 口頭発表のみハイブリッドが理想
- 鹿児島ということもあり、参加を躊躇する方もいるかと思いましたが、3日間の内、2日間だけ対面参加として可能な限り聴講時間を確保できるので良いと思いました。
- 開催地が遠い場合、多くの研究者を出張させる事は困難なので、貴重な抗体関連情報を得る場である本学術大会がハイブリッド開催を継続していただけると、大変ありがたいです。
- 参加者が多く、サテライト会場の設置が緩衝材になるので良かったと思います。
- オンライン参加という選択肢があると大変ありがたいです。
- 今年は現地参加できたが、来年は平日に開催ということで現地で参加ができるかわからないため、ハイブリッドが嬉しい。
- 特になし
- 参加人数も考えると、サテライトも使用できる現在の開催方針はよいように感じました。
- 基本的には対面が好きだが、様々な事情を踏まえると Web 参加（ハイブリッド）の選択肢を残す方が望ましいと思う。
- 議論のしやすさを考えると対面が理想ですが、業務の都合上、ハイブリッド式も引き続き検討していただけたら、参加判断がしやすいです。
- 今後もハイブリッドでお願いしたいです
- コストとの兼ね合いであると思います。冬季開催は参加者各個人に感染症リスクが高いため、オンラインの選択肢が残っている方がよいと思いました。
- 賛否あると思いますが、より活発なコミュニケーションを促すという意味では対面に限定しても良いのかな

と思います。

- 対面参加のみでは時間に限りもあるため、ハイブリッドで行われることで幅広い分野の方に聴講頂ける機会が増えると存じます。

8) 口頭発表のやり方に関し、どのように思いますか？以下の3つの選択しからお答えください。

138 件の回答



- 講演者を絞り、一つの会場で実施（現状）
- 複数のテーマの会場を設営し、講演者の数を増して実施
- その他（具体的に自由記述欄にお書きください）

8) 自由記述欄

28 件の回答

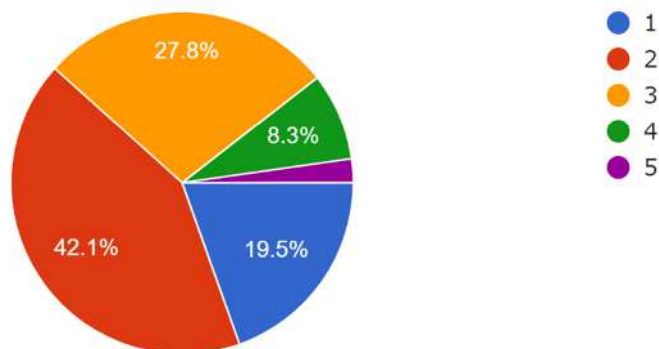
- 参加人数も多く、話題も豊富なので多くのテーマに触れる機会があってもよいかと思った。
- 一般からの発表は増やすべきかなと思います
- ターゲット層がそもそもかなり絞られている学会のため、興味のある演題が多いです。複数会場ですとどうしても聞き逃してしまうため、当面現状がベストと考えます。
- 聴講したいテーマが被るとカバーしきれなくなるため、各講演については録画していただき参加者のみのアクセスコードで一定期間視聴できるようにしていただくと幸いです。
- どちらも悩ましいです。
- ひとつの会場で行った方が、偏りなく様々な視点で抗体に対して情報がえられるので良い。
- 企業宣伝色の強い講演は減らしてほしい。
- 1つの会場だと全部聞けるので、現状が良い。
- 規模が大きくなると仕方がないかもしれないが、口頭発表が複数発表だと同時に聞けないので、聞き漏らす発表が出てくるため、現在のスタイルが好ましい。
- ここ数年間聴講したセミナー等の中で最も内容が濃くて素晴らしく、感銘を受けました。自身が興味を持って読んだ論文の執筆者の話の聴けるのは非常に貴重であり、勉強になりました。
- 個人的には、聞きたい発表の時間がかぶるとどちらかが聞けないため、一つの会場の方がよいです。
- "講演内容を増やし、選択できる方が良い。"
- 講演内容を絞るとするのは仲間内での付度は生じないのかと感じる。"
- テーマも分散されており良かった
- 展示ブースやポスターを見る時間にもう少し余裕があっても良いと感じた
- 将来の抗体分野を担う若手研究者が育つよう、学びの場としてのシンポジウムとは別に、口頭発表の経験を積む機会を作ればと思います。
- 複数会場を設けると、聞きたい演題を聞き逃してしまうことがある。
- 聴講したい講演が重なる可能性が高いと思われるので、1会場が望ましいと思います。ランチョンセミナーも両方とも魅力的で迷いました。
- CMC に関して報告を増やすことを希望されている方もおられましたが、抗体の基礎研究やエンジニアリング等、各々方向性が異なる為、複数のセッションが同時並行で進む方が良いと考えます。
- 今回の方式は全ての講演が聞けるため良かったが、参加人数も増えているので一部の時間に関しては並行し

て講演が行われても良いと思う。

- 現状の口頭発表は、大変質の高い講演であると感じております。講演者を増やすと質が下がるので、現状くらいの演題数が妥当と考えます。
- ポスターを見れる時間も限られているため、あまり多くの会場を設定しなくてもよいように思いました。
- 現状のまま特に問題を感じなかった。幅広い内容を聴講したかったため、ちょうど良い。
- 会場数は、一部を2つぐらいにして開催することで、全体の日程に余裕を持たせる工夫をお願いしたい。夜の時間に迄ポスター発表があるのはスケジュールがタイトすぎる感じがする。但しあまりたくさん会場を設定すると、聴講できなくなることが懸念される。会場は最大2つまで。
- CMC 研究のテーマなどを今後拡充していくのであれば、分野ごとに少し細分化した時間を取っていただくことで、より幅広いテーマ発表をできるのではないかと思います。一方で、普段触れない分野を聴講することがイノベーションを起こすことで大事かと思うので、テーマを融合する時間も大切かと思います。
- 運営としては大変になると思いますが、それぞれ興味の対象が異なりますので、マルチセッションにしても良いのかなと思いました。
- 3日間のうち1日ぐらいは複数のテーマの会場を設営して、CMC に特化したセッションなどを設けてもいいと思いました。
- web 聴講の場合、会場が複数になってしまうと会場ごとに何度もログインし直しになるのであれば、現行を希望します

9) ポスター会場に関して、どう思いましたか。1... (大変よかった) の5段階でお答えください。

133件の回答



9) 自由記述欄

96 件の回答

- 狭かった印象
- 狭すぎです
- 狭い、ですね。
- 失礼ながら参加人数と部屋の大きさが合っていませんでした。1日毎に演題数を調整したのも、人が集中してしまうので逆効果になっていました。2日間ともポスターは全く見る事が出来なかったし、議論が出来なかったことは非常に残念でした。もっともっと大きい部屋を用意し、2日間とも全演題を張り出して、参加者を分散させる必要があると感じました。来年度は寄附金を入れ協力させていただきますので、是非検討頂きたいと思います。
- スペースが課題かと思えます。
- 場所が狭すぎる
- 会場が狭く非常に密になっていたのが気になった。行き来するにも難しく、もっと広いスペースが必要と感じました。
- 会場が狭く、暑かった。
- 参加者の人数が多かったので、狭く感じました。
- 日程の関係でポスターは拝見しておりませんので、回答は差し控えます。
- 発表の時に中に入るスペースが無かったので、せっかくの発表がもったいないと感じました。
- 狭すぎて身動きが取れなかった。
- 狭いと感じました。
- 来れない日があったので、ポスターを全日程掲示いただけたらありがたかったです。
- もう少し広ければよりやりやすく感じました。
- oVice の使い方がいまいわかりません。
- 狭かった
- ポスターが見えないのもあった。
- 上述の通り、活発で良かった。一方、狭かった。
- 狭くてあるけなかったなので、もう少し人が分散する工夫があったほうが良いと思います。
- 発表内容は素晴らしかったです。スペースが狭いため (人が多いため)、移動するのも苦労した。スペースを広くするとよいと思います。

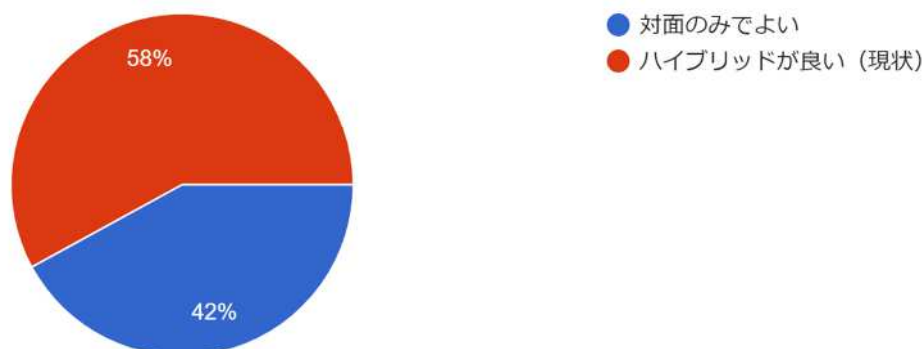
- ポスター会場の部屋が狭く、落ち着いてポスターを見ることができませんでした。部屋の中も熱気で暑く、発表者がつらそうでした。次回は広い会場でのポスター開催を希望します。
- 会場に人が多すぎて身動きが取れないほどだった。もっと広いスペースが必要と思われる。
- オンライン参加でしたので判断しかねます。
- ポスター会場が狭くて演者とアクセスすることが困難
- ポスター会場が狭く感じたので、もう少し広くしてほしい。
- 会場が狭いことと時間が短いことが残念でした。
- 会場が狭く人が密集して息苦しかった。
- ポスター会場が人数に対して狭く混雑していた。人が多すぎて質疑できる件数が少なかった。
- ポスター発表の場が混雑していたため、もう少し広いとなお良かった。
- 内容は面白かったですが、もう少し広い会場の方が有難いと思いました。
- 会場が狭く、入る事が出来なかった。もう少し広くセッティングしてほしい
- 会場は活気があってとても良かったのですが、ポスター設置会場自体が狭く入るのに苦労しました。
- 密集しすぎて、息苦しいほどでした。発表時間を分割するなどして、密度を下げるようにした方がいいと思います。
- 参加者が多かったとのことで、すこし会場が狭く感じました。
- ポスター会場が参加者に対して狭く、会場を見て回りづらかった
- ポスター発表会場内が混みあっており、もう少し会場に余裕があれば、集中して聴講が出来たかと思う。
- 場所に対して人数が多い。すべきであった。
- 会場が狭かったこと。
- 口頭発表の合間のコーヒブレイクで人がなだれ込んでおり、身動きがとれなくなるほどであった。
- 狭かった
- 会場が狭い上、人数が多くごった返していたので、少し危険な状態であった。発表時間が短かった。
- ポスター会場は密を避け、往来が自由にできるよう、もう少し広い方がよい。
- 部屋が狭すぎて入れなかった
- 想定を上回る数の参加者が集まったことが原因となったことは仕方がないものの、会場が議論の実施に支障が出るレベルの過密状態にあったことは否めず、次回以降適切な掲示スペースの確保をお願いしたい。
- Web参加者と発表者がコンタクトを取れる仕様があると嬉しいです。
- 会場が狭く、ポスターを見るための距離が取りづらい、移動がしづらいなどがありました。
- 狭い会場に多くの人が押しかけたため、息苦しくなり会場に居続けることが難しかった。広い会場で発表を行いたい。
- 会場が狭く、会場内の移動が苦労した。
- 会場が狭いので、時間を長くしてほしい。
- 今回は会場のスペースの問題もあったと思いますが、一日でポスターを張り替えるのではなく、会期中ずっと張りっぱなしが良かったです。
- 参加人数と会場都合とは理解しておりますが、人口密度が高く入室が難しかったです。
- さすがに狭かった
- 会場が非常に狭かった
- 奇数偶数の入れ替わりなく、発表していたため、偶数ポスターが発表する時間とスペースがなかった。また、ポスター賞については学生演題に絞る、もしくは企業発表と分ける方が良いかと思いました。
- 会場が狭く移動しにくい・聴講スペースが少ない
- 会場の都合で致し方ないところはあったと思いますが、もう少し広い会場であれば良かったかと思っています。

- スペースがもう少し広い方が議論がしやすかった。
- 周回できるのはよかったが、間隔が狭すぎた
- 会場が狭すぎる。
- 満員電車のような状態であったので、もう少し広い会場の方が良いと思います。同様に、企業展示ブースも狭すぎで、もっと広い方が良いと考えます。
- 参加者が多く、狭かった
- スペースに対して参加者が多く、入りにくかったのもっと広い会場が良かったです。
- 参加人数に対して会場が狭い。
- 部屋に人が多すぎた
- 今年度よりもポスター会場を広くすることをご検討いただくと幸いです。
- 参加人数が非常に多く、ポスター発表を聞きづらい場面がございました。次回以降はもう少し広い会場ですと、議論しやすいのではないかと思います。
- 通路の確保ができることより良かったと思います。
- 会場が狭すぎました。
- 人数が会場の規模を超えていて、身動きがとれなかった。
- 発表時間を2部に分けるなど工夫いただいていたのは分かるが、とにかく狭く議論どころか通行すらままならなかった。質問者以外がポスター周りに滞在することが憚られたため、十分に閲覧すらできなかった。
- 発表数が多くその部分はとても良かったと思います。反面、会場が狭すぎて人が密集し、演者と議論することが困難な場面が多かったと思います。
- 別室に分かれていて移動がしづらい点と、発表時の人口密度が高過ぎた点に関しては改善を要望したい。
- 狭かったです。暑かったです。
- ポスターの数のわりには会場が狭すぎ。開催期間中でポスター掲示を2つに分けるなどあっても良いのではないか。
- ポスター会場が、もう少し広ければさらに良かったと感じました。
- 会場が手狭でポスタープレゼン時には超満員でしたので、次回以降は広くスペースをとっていただければと思います。
- 会場が狭く、思うように動けなかったです。
- 狭かったですよね
- やや狭かったと思います。
- 盛況すぎてほとんどのポスターに近づくことさえできませんでした。
- もう少し会場の広さに余裕があると良かったと思います。
- 狭すぎてディスカッションや質問が難しかったので、来年は広い場所で掲示してほしい。
- 会場が狭く、空調設備が整っていなかった
- "参加人数に対して発表会場が狭かったため、入場できなかった方等を多く見かけた。
- 会場がもう少し広く、発表者間にもう少しスペースが欲しかった。"
- もう少し広い会場で実施してもらえると有難い。
- 予想以上の参加があったため仕方なかったと思いますが・・・狭く、暑くて大変でした。
- オンライン参加であったので、判断できない。
- ポスター会場が狭く、とても暑かった。人も多くいたため、ポスターを見て回ることが困難だった。次回は、もう少し広い会場で余裕を持ったスペースで実施して欲しい。
- 会場が狭い。
- 熱気がありすぎて会場が蜜、室温が高くて少し会場にいるのが怖かった（感染対策という意味で）

- 会場が少し狭く感じました
- もう少しスペースが広いとありがたかったです。
- ポスターの量が多すぎて見て理解するまでにはいたりませんでした。ポスターも1次選考2次選考などできればいいですね。。。
- 会場が狭く十分にポスターを見ることができませんでした。
- 会場が過密で時間的制約も大きく発表を十分に聴くことができなかった。

10) ポスター発表に関して、以下の2つの選択肢からお答えください。

138 件の回答



10) 自由記述欄

18 件の回答

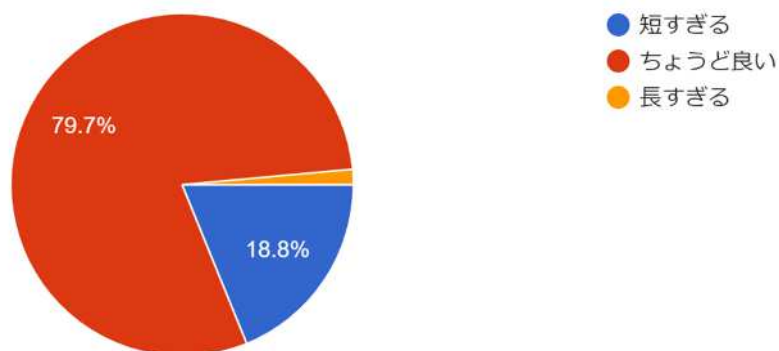
- 人を分散させる必要があると思います。
- オンライン参加は継続していただきたく、その点を考えてポスターもハイブリッド形式を継続していただきたい。
- ハイブリッドの形でどのように見えるのかは分かりませんが、対面で参加できない方も見えるのはよい試みだと思いました。
- オンライン用の質問時間もあると良いと思いました。
- オンラインが便利ですが、一方で、ポスター発表の詳しい話を聴けなくて残念でしたが、仕方ないこととっています。
- ポスターは対面のみが良いと思う
- ovice 上で発表時間以外に記入した質問にも答えてもらえるとありがたいです。
- 一定期間、ポスターを会員専用のページに保存しても良いかと思いました。
- ポスター会場は混雑していて1つ1つのポスターを落ち着いて閲覧するのが難しかったので、今回採用されていたウェブ閲覧システムはとてもありがたかったです。ウェブ参加の方もこれならポスターも見れますので、今後も継続していただきたいです。
- オンライン参加という選択肢があり大変ありがたかったです。さらに言えば、現実的にはハードルが高いかもしれませんが、発表者の方とオンラインで交流できるとよかったです。
- ポスター発表のハイブリッド開催は難しいと思います。対面だけに集中した方が良いと思います。
- 十分な時間を取って見れないこと、議論できる時間が限られていることから、oVice を使用した方法は有用に感じました。
- "事前にポスターor 発表録画などを配信していただけたら情報収集の効率が上がると思いました。
- また、オンラインで質問を書き込むと全参加者に表示されてしまうのが少し気になりました。非公開のチャットなどがあれば幸いです。"
- 今回 Web をほぼ使用していないため評価はできないが、機能するならハイブリッドの方が、門戸を広げる意味で良いのでは。
- voice の使用が初めてだったため、操作に慣れない場面がありました。また掲示板があるものの、いつどのタイミングで回答をいただけるのか不明なこともあり、質問を控えてしまいました。発表者とより密な議論が発生するポスター発表は、対面でないと厳しいかなと痛感しました。一方で、自分のタイミングでゆっく

りポスターを見れる点は良かったです。

- ウェブでの閲覧は使いにくかったです
- 自分はオンライン参加だったため、ポスターをじっくり見ることができて良かったのですが、一方で質問への回答は殆どいただけなかったのも、オンライン参加でも軽い Q&A ができるようにシステムまたは運用で改善いただけると幸いです
- 会社のセキュリティの関係上、ログイン出来ないことが判り、ポスター発表は殆ど聴講出来なかった。5分間程度でいいので自身で発表を録画したデータも登録時に受け付け、それを流すようにするなど。

1 1) ポスター発表の時間に関して、以下の3つの選択肢からお答えください。

138 件の回答



1 1) 自由記述欄

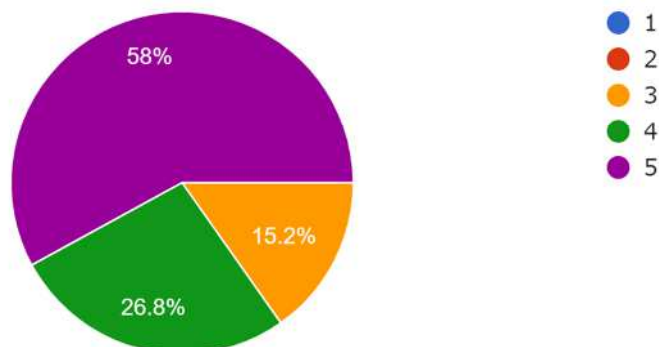
17 件の回答

- ポスター発表した立場からすれば妥当な時間ではある。ただ注目度が高いポスターでは質問の順番待ちで全部を回るのが難しいということもあり、ハイブリッド形式でその点フォロー出来ればと思う。ただ会場内でPCを広げてポスターを見れる場所もほとんどないためそういったフリースペースも拡充していただきたい。
- Web参加なので、詳細不明。
- 狭かったこともあり、移動に時間を取られた。
- 狭いため移動しづらかったからかもしれませんが、見て回るのに時間が足りないと思いました。1時間程度長くしてもよいと思います。
- 会場が狭く人混みで身動きが取れず、なかなか思うように発表を聞いて回らなかったため。
- もう少し時間があつた方がよいと感じた
- ポスター会場を広くして、会期中はずっと掲示可能にしておくとうまいと思いました。
- 時間になっても隣の人が発表を終わらず、また発表を聞いている人が自分のポスターの前に立ち続けたため、発表する時間が短くなった。時間管理を徹底してほしい。
- ポスター掲示は学会初日から最終日まで、全ポスターを掲示したほうがよいと思います。
- 企業出展側から、ポスター会場内にブースも設置して頂けるとありがたいです。
- 各発表時間の中で、3-4演題くらいしか議論できないのかなとは思いました。比較的似たテーマが近い番号に会ったりするのですが、興味のある分野が参加者それぞれ異なることを考えると、あえて似た分野をばらけさせて、議論の時間を平坦化してもよいのではと感じました。全日程参加する前提でのコメントとなりますが。
- 人数は多く質問しきれない箇所があつた。奇数、偶数関係なく発表を始めていて、なおさら狭くなっている場所があつた。
- 会場が十分に広ければ、時間設定自体は問題ないと思われる。
- 議論が白熱すると、一つの質問者に時間を取られてしまい、発表時間が少ないと感じました。魅力的な発表が多いので、その点ではもったいないと感じています
- 開催時間帯が遅くない方（もう少し早い方）が良かったです。
- "発表時間はちょうど良いのですが、開始時間がすこし遅いと感じました。可能でしたら、最終講演の前の時間帯、例えば14~16時ぐらいに実施して欲しいです。
- また、ポスター発表者が多いのであれば、3日に分けるなどしていただいて、しっかりと見て回る時間を確

保していただけると幸いです。

1 2) 次回の本学会の学術大会も参加したいと思い... 5 (強くそう思う) の5段階でお答えください。

138件の回答



1 2) 自由記述欄

10 件の回答

- 抗体に関して大変有益な学会であると思います。
- 仙台なので、初の対面参加です。楽しみです。
- おおよその演題について興味深く参加できた。
- またぜひ参加したいです。
- 全大会、今大会に参加して、この分野の継続的で迅速な進展を認識したので、連続的に参加すべきだと感じました。
- 大変勉強になったため、社内承認が得られればぜひ今後も参加していきたい。
- 参加者の熱意が非常に感じられる良い学会だったと思います。抗体分野の最新知識を得るには、日本で最も適した学会だと思います。
- 次回も参加したいと思います
- 学会自体は面白かったので、会場整備をもう少し工夫してほしい。ポスター会場・企業展示ブースも狭かった。コーヒブレイクは、1か所で並びすぎだったので、缶やペットボトル入りのものを複数箇所に分けて設置等に変えてほしい。
- 次回参加時は仙台のため、参加が難しい可能性もあるが東日本担当者等で参加の可能性あり。
- 抗体に関して大変有益な学会であると思います。
- 仙台なので、初の対面参加です。楽しみです。
- おおよその演題について興味深く参加できた。
- またぜひ参加したいです。
- 全大会、今大会に参加して、この分野の継続的で迅速な進展を認識したので、連続的に参加すべきだと感じました。
- 大変勉強になったため、社内承認が得られればぜひ今後も参加していきたい。
- 参加者の熱意が非常に感じられる良い学会だったと思います。抗体分野の最新知識を得るには、日本で最も適した学会だと思います。
- 次回も参加したいと思います
- 学会自体は面白かったので、会場整備をもう少し工夫してほしい。ポスター会場・企業展示ブースも狭かった。コーヒブレイクは、1か所で並びすぎだったので、缶やペットボトル入りのものを複数箇所に分けて設置等に変えてほしい。

- 次回参加時は仙台のため、参加が難しい可能性もあるが東日本担当者等で参加の可能性あり。

1 3) 次回以降の学術大会の開催地について、どのように思いますか。

138 件の回答



1 3) 自由記述欄

21 件の回答

- どこでも良いのですが、アクセスが悪いところは避けてほしいです (鹿児島 X、仙台もビミョウ)
- 開催地よりは会場とその設備を厚くしていただきたいので、今後より大きな学会に育って行くことが期待できるので国際会議場などもご検討いただきたい。
- どこからも参加しやすい、東京を基本にして他の場所と交互開催はどうでしょうか。
- 伊東先生のご負担でなければ、鹿児島と別の開催地でよいと思います。一方、交通の便を考えると中核都市 (東京、大阪、札幌、福岡など) でも良いかもしれません。
- "企業の立場からしましたら、企業ブースの奥にポスター会場があって、発表後は企業ブースの前を通らないと出口に行けないような設定にしていただけると有難いです。
- ポスター、企業ブースが完全に分けられると、コーヒープレイク以外は人流が少ないのでご検討いただきたく思います。"
- 鹿児島が好きです。
- Web 参加も可能にしてくれれば、どこでも良い。
- 個人的にはいったことのない場所だと楽しいです。
- 全国から参加者が集まることを踏まえてある程度交通の便が良いところだとありがたいです。
- できれば鹿児島を含めある程度大きな町での開催を望む。保養地的な場所だとビジネスホテルが少なく、ホテル代が高くなるため。ホテル代や航空料金の点から考えると平日開催の方が週末開催よりも安くなり助かる。
- 可能であれば開催日は平日にしてほしい。
- 仙台、東京、横浜、大阪など、飛行場・新幹線駅から近くに会場と宿が確保できる所
- 交通の利便性が良いところであればどこでも良いと思う。
- 都市部 (東京近郊・大阪近郊) と地方を交互に行うのはいかがでしょうか? 都市部は参加者のアクセスが良いというメリットがあり、地方開催は、その地域の活性化というメリットがあると思います。鹿児島はたまに開催するのはいいですが、アクセスにハードルがあるので、毎年は厳しいです。
- 鹿児島はとても良いところなので、是非また行きたいです。
- 鹿児島はとても良い土地だと思い、行くのが楽しみな土地ではあります。ですが、飛行機移動が主になってしまうため、できれば東京、横浜、名古屋、大阪、福岡など新幹線でもアクセスしやすい土地でもやって頂けるととても助かります。

- 鹿児島は遠すぎる。できれば東京・大阪・その他大都市圏（博多・札幌・仙台・名古屋ぐらい）で回り持ち開催にしてほしい。
- 鹿児島はなかなか行く機会がないので、貴重な機会によかった。
- 鹿児島は少し遠く現地参加を断念しました。交通の便が良い場所だと現地参加しやすくなると思いました。
- web とのハイブリッド開催が可能であれば、どこでも構いません。

14) 依頼講演に関しては、運営委員会での検討を元に、講演者を決めています。次回以降、講演を聞いてみたい分野、内容、講演者などありましたら、お聞かせください。

37 件の回答

- 今回も機会があったが、大学サイドからの研究、企業サイドからの研究、どちらも講演いただけるとよいと思う。
- 抗体に限らず、分子ディスプレイ法や方法論の開発を行なっているアカデミア研究者の講演
- 企業の CMC 部分に着目した講演が増えると嬉しいです。
- 最先端の抗体関連技術のほか、臨床の先生方をお招きして臨床現場での抗体医薬品の実情についてご意見伺いたい。
- CAR-T など細胞療法関連
- CART 関連の講演（京都大 CiRA 金子新先生とか、企業系とか）聞いてみたいです。
- スタートアップの企業の発表
- 3日目午前中の口頭発表でも挙がっていましたが、ダウンストリームやプロセス全体に関する講演を増やしていただきたいです。
- "免疫学的視点からの抗体治療
- 海外大手製薬企業の開発ポートフォリオや開発重点領域について"
- 企業の発表は、肝心の原理・技術の詳細を開示しないので、年会から排除すべきと思います。展示会などとして別の大会にしたほうが参加しやすいと思いました。
- 診断薬分野、タンパク生産（製造）分野
- プロセス関連の講演を増やして欲しい
- BCR レパトア等の遺伝子解析についてのお話を聞いてみたいです。
- CMC 分野の方の講演
- 企業発の研究をもう少し取り入れてもよいのではと思いました。
- 最新の ADC に関する講演を聞きたいです。
- 抗体探索、改変、応用などの最先端技術に関する講演を聴け、理想的には高額な参加費・出張費を払って海外に出向かなくても主要な情報を得られる学会にしていけると良いと思います。外国人の方の講演ももう少し増やすと学生さんたちの刺激になるかと思います。
- 抗体の製造技術（CMC）の現状・課題について興味がございます
- プロセス開発に関する講演がもう少し多いと良いと思いました。
- 物性
- 昨年参加時にも思ったが低分子抗体ではなく全長抗体の話が聞きたい。産業で応用されているのは抗体全長がほとんどで、その方が有用な情報収集の場となるのではないか。また全長抗体の発現・精製プロセスのお話を企業の方も多いので実情と併せて聞きたい。
- アカデミア、プレクリの企業の役割を具体的に知りたいので、抗体医薬のシーズ探索から上市までの流れをトラブルシューティングを含めて実例で聞きたい。
- 企業の発表は興味深かったです。海外企業の話も聞いてみたいです。
- 抗体関連試薬メーカーの話も聞いてみたいです。
- 製薬の CMC 分野の発表が少ないという声もありましたので、より産の色が強い、CMC 分野の発表を増やしてもよいかもしれないと感じました。
- ADC（抗体薬物複合体）

- 製薬メーカーの話をもっと多く聞きたい。
- CMC 分野や、Cell Development についてやって頂きたいです。
- 抗体医薬品の製造関連の話はより多く聞いてみたい
- 生産技術関連
- 計算化学を用いた抗体創薬の実例
- 抗体の分析技術に関する発表
- CMC や薬物動態関連の演題が増えるとさらに良いと感じた。
- 診断薬、バイオセンサーの分野の講演を聞きたい
- ADC の創薬研究や CMC 研究に関する講演
- ノウハウの開示の問題もあり難しいと思いますが、抗体医薬のダウン&アップストリーム経験者の方など。

15) その他ご意見がありましたら、ご自由に記述ください。

22 件の回答

- 運営ありがとうございました。まだ2回目です。ポスターの問題は今後解消し、より良い学会にしていれば幸いです。抗体の分野にいる限りは参加し続けたいと思います。
- 懇親会の費用（1万円）がもう少し安い（5000～6000円程度）と良いと思います。
- 今回も素晴らしい学会でした。伊東先生にはありがとうございました。
- 学会の運営ありがとうございました。とても有意義な学会参加でした。
- 事務局からの連絡が開催日直前までであった。共催企業に確認が必要になることがわかっている項目については、あらかじめ趣意書に記載しておくなど、対応してほしい。
- 最新の情報が満載の素晴らしい学会でした。残念なのは会場の狭さのみです。お疲れ様でございました。有難うございました。
- 可能であれば、平日に開催頂けると助かります。
- "全体を通して、大変楽しく参加させていただきました。"
- 運営の方々に感謝申し上げます。"
- 懇親会もとても盛り上がり、国内抗体研究者が集い、交流する場としてとても良いと思いました。
- "第二回学術大会の開催準備・運営へのご尽力お疲れ様でした。"
- 弊社といたしましても抗体研究・開発の最新のトピックを知ることができ、大変勉強となる機会でございました。次回開催におかれましても、どうぞよろしく願いいたします。"
- 企業としては、展示会ブースの通路が狭いと感じた。
- 領収書に関して、自動生成で名前だけが印字されたが、名前の前に所属先を明記するようになっていただきたい。大学でも研究機関でもそのようなルールになっているからと事務方に言われた。
- ポスター会場と別の場合は、企業ブースの訪問時間を設けて頂けると大変ありがたいです。
- 今回、会場が非常にコンパクトで、充実した時間を過ごすことができました（逆に、丸1日集中していなければならぬので、とても疲れしました）。同行者も、こんな学会は初めてだと、いい意味で充実した時間を過ごせたようでした。このようなプログラムを組んでいただき、感謝いたします。
- オーラルピックアップはそれ自体で表彰して、ポスター賞の選定とは別でも良い気がしました。
- 立ち止まったら奥へ進めないため、展示ブースを広げてほしい。
- 今回は参加登録が直前になってしまい懇親会に参加できず残念だった。次回は早期登録し、懇親会などにも参加し人脈を広げたい。（懇親会の参加人数を増やすのは会場側が大変だと思うので推奨されないと思います）
- 今回の第2回日本抗体学会は、抗体分野の内容の多い JAACT2023 と日程的にかぶってしまったので、できれば被らない日程で考えて頂きたいと思います。
- 次回は企業展示を検討したいと考えております。企業展示コーナーがかなり狭かったので、次回以降は改善いただければありがたいです。よろしく願いいたします。
- どうもありがとうございました。
- "直前に賛助会員に参加させていただきました株式会社*****です。来年は企業ブース出展も行いたいと考えておりますので、是非ご案内をお願いいたします。"
- また、なかなか難しいかもしれませんが、製薬企業との繋がりも強い学会かと思っておりますので、抗体医薬品の製造現場見学ツアー+ディスカッションを含めた様な会が開かれれば参加してみたいと思いました。"
- "講演がおしているにもかかわらず、コーヒブレイクの時間が長すぎる気がしました。数も多かったため、その時間を講演やポスター発表に充てて欲しかったです。"

- また、企業ブースも狭かったため、もう少しこちらもスペースに余裕があった方が良かったです。"